

兵庫県芸術文化協会
 (公財) 兵庫県芸術文化協会文化振興部
 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町
 1丁目5番7号 神戸情報文化ビル2F
 Tel.078-321-2002
 編集・発行人/谷口賢行
 (公財) 兵庫県芸術文化協会理事長



公式SNS やっています!

Facebook X (旧 Twitter) YouTube Instagram

457号
 2025年
 7月号



題字：井茂圭洞 (書家・文化勲章受章者)

“兵庫・神戸のヒストリアン” 田辺真人さんの

全3回の人気講座

「風土と文化の歴史学」受講生を募集

グローバルに広い視野で世界の歴史を考えてみませんか？



田辺 真人

“兵庫・神戸のヒストリアン”として知られる田辺真人さんによる人気講座「風土と文化の歴史学」を、9月から11月にかけて全3回開催します。会場はJR新長田駅南側の長田区文化センター別館ピフレホールで、受講生を先着順で募集します。

今回の講座では、世界とは何か？ どのようにグローバルな世界が形成されてきたか？ 世界の文化とは何か？ などを歴史的に考えてみましょう。

歴史好きの方はもちろん、国際関係や異文化理解に関心のある方にもおすすめの内容です。視野を広げ、世界をより深く知る旅に出かけませんか？



■場所 長田区文化センター別館 ピフレホール ■申し込み・問い合わせ 当協会文化振興部 ☎078-321-2002



詳細はこちらから
お申し込みもできます

日程	内容	受講料(3回セット券)	受付開始日
9月18日(木)	世界とは-2500年の世界-	友の会会員 1,500円	7月7日(月)~
10月9日(木)	アフラシア(旧)世界の一体化	一般 3,000円	7月22日(火)~
11月20日(木)	グローバル世界の成立		

※各回いずれも14時~15時30分

ひょうご プレミアム芸術デー 7月9日から15日まで 県内114施設を無料開放!

※一部施設は開放日に限りがあります



相楽園



尼子騒兵衛漫画ギャラリー

県内にある公立、民間の114施設を無料開放する「ひょうごプレミアム芸術デー」が、夏休み前の7月9日から15日にかけて実施されます。今年度から新たに18施設が追加されたほか、県立施設でのナイト・ミュージアムや触れる展示など、誰もが楽しんでいただける取り組みを実施します。この機会にぜひお楽しみください。



土のミュージアムSHIDO



詳細はこちら

兵庫県立ピッコロ劇団 ファミリー劇場

タラバ幽霊とタカガの山



詳細はこちら

台本=谷口雅美・原 竹志(ピッコロ劇団)
 演出=原 竹志(ピッコロ劇団)

2022年・2023年におでかけステージ(小学校公演)で人気を博した演目が、ファミリー劇場に登場! 小学校最後の夏、大人も子どもも心に響く、「思い出」の物語。

- 日時 8月8日(金)19時
9日(土)11時/15時
10日(日)11時
- 場所 ピッコロシアター 大ホール
- 入場料 <全席指定> 一般2,500円
高校生以下1,500円
セット券(一般+高校生以下)3,500円

★友の会会員は各1割引(本人のみ、事前予約・要会員証)
 ※3歳以上有料。3歳未満でもお席が必要な場合は有料。
 ■申し込み・問い合わせ ピッコロ劇団 ☎06-6426-8088



ひょうごの新進芸術家 リサイタルシリーズ vol.72

吉田侑記 ヴァイオリン・リサイタル



将来の活躍が期待される兵庫ゆかりのアーティストを支援する「ひょうごの新進芸術家 リサイタルシリーズ」で、「吉田侑記 ヴァイオリン・リサイタル」を開催します。華やかで力強い音色を本格ホールでお楽しみください。

- 日時 9月11日(木)18時30分
- 場所 兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール
- 入場料 一般3,000円、高校生以下1,000円(全席自由)
*チケット販売場所:当協会事務所(当協会友の会会員の方は1割引。会員証をご提示ください)
- 申し込み・問い合わせ 当協会文化振興部 ☎078-321-2002



【出演】ヴァイオリン/吉田 侑記
 大阪音楽大学音楽学部、同大学院管弦打研究室修了。第15回神戸新人音楽賞コンクール優秀賞。これまでに宗倫匡、北浦洋子の各氏に師事。ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団団員。大阪音楽大学演奏員。神戸音楽家協会会員。



読者プレゼント

チケットを抽選で3組6人に。会員特典として友の会会員5組10人をご招待。※いずれも応募多数の場合は抽選。応募方法は本紙2面。7月18日(金)必着。

7月の伝統文化、地域の祭り・イベント

おしゃたか舟神事/7月20日(日)/岩屋神社、明石浦漁港(明石市)/全国でもめずらしい岩屋神社の海の神事で、明石で最も古い伝統行事の一つ。赤鉢巻きで白のふんどし姿の氏子が海に入り、榊(さかき)を立てた舟を押し進めながら「おしゃたか(神様はおこしになったの意)」と唱えるもの。市の無形民俗文化財に指定されている。

静かな展示空間で、重さや質感、光と影の対話に耳を傾けてください



兵庫県彫刻家連盟 特別展を開催 7/30から原田の森ギャラリーで

県彫刻家連盟による特別展を7月30日から8月3日にかけて、神戸市灘区の前田の森ギャラリーで開催します。

「彫刻」は、石、木、粘土、布、そして金属など、さまざまな素材を彫ったり、削ったり、くっつけたり、組み立てたりすることで、創られる立体芸術です。

本展では、19名の作家による個性豊かな作品が集まります。ぜひご鑑賞ください。

【日時】7月30日(水)～8月3日(日)10時～17時(最終日は15時まで)

【場所】原田の森ギャラリー東館2階

【出品者】生駒小織 今枝健治 荻野和彦 奥西やよひ 神谷映次 菊川敏 吉良幸弘 栗山勉 鎌田和見 島崎将 津野充聡 二木泰生 野口裕子 橋本雅美 秦榮一郎 富士玄峰 前川芳輝 三木盛顕 四ツ辻玉樹(50音順、敬称略)

【問い合わせ】当協会文化振興部 ☎078-321-2002

催物情報

イベントガイド

記載の【友の会割引あり】は、原則として兵庫県芸術文化協会友の会会員、ご本人様のみ適用

ひょうごアーティストサロン ※入場無料
☎078-321-2005



▶兵庫県写真作家協会新進作家選抜展(サロン内ギャラリー) ～7月29日(火)
兵庫県写真作家協会会員7人による作品7点を展示 ※日・水・木は休室

原田の森ギャラリー ※入場無料
☎078-801-1591



- ▶第39回玄心書道展 併催 玄心書道公募展(全館) 書約730点 7月4日(金)～6日(日)
- ▶第23回滴仙会書法展(一般の部・学生の部)(全館) 書約2500点 7月11日(金)～13日(日)
- ▶2025兵庫独立展(本館1階) 油彩・水彩・アクリル約40点 7月15日(火)～20日(日)
- ▶第46回神戸老眼大学会写真部展(東館1階) 写真約45点 7月15日(火)～20日(日)
- ▶原田ゆみ絵画展「目覚め」"auf wachen"(東館2階) アクリル約40点 7月15日(火)～20日(日)
- ▶女子美術大学同窓会 兵庫・大阪支部展 ～まなざしの先へ 2025～(本館2階) 絵画・工芸・立体・インスタレーションほか約100点 7月16日(水)～21日(月・祝)
- ▶兵庫県美術作家協会展(本館1階) 絵画・工芸・デザイン・彫塑・立体約50点 ※7月22日(火)休館
- ▶2025 第54回兵庫県彫刻家連盟展(東館1・2階) 彫刻・立体約30点 ※7月22日(火)休館
- ▶第58回兵庫県平和美術展(本館1階) 書・絵画・写真・工芸ほか約200点 7月30日(水)～8月3日(日)
- ▶立体造形展(東館1階) 彫塑・立体造形約30点 7月29日(火)～8月3日(日)
- ▶兵庫県彫刻家連盟 特別展(東館2階) 彫塑・立体・彫刻約20点 7月30日(水)～8月3日(日)
- ▶碧-いろ・かたち・ぬくもりの作品展- (障害者アートギャラリー) 書・絵画・陶芸・さき織りほか約35点 7月1日(火)～9月30日(火)

横尾忠則現代美術館 ☎078-855-5607



▶横尾忠則の肉体派宣言展 ～8月24日(日)
「描く肉体」と「描かれる肉体」の両面をテーマにした作品群を通して、横尾が体当たりで培ってきた創造の世界を体感します。
※観覧料800円ほか【友の会割引あり】

ひょうごアーティストサロン ミュージアムコンサート 兵庫県立西宮高校音楽科 42期生 アンサンブルコンサート 8/9開催

8月は、兵庫県立西宮高等学校音楽科の42期生5人によるアンサンブルコンサートです。入場は無料。若い感性を備えたフレッシュな音色をお楽しみください。



創設40周年記念演奏会

【日時】8月9日(土)14時～14時30分

【場所】横尾忠則現代美術館1階オープンスタジオ

【出演】久保 美沙妃(作曲・ピアノ)、中尾 華(ヴァイオリン)、馬場 静姫(ピアノ)、藤野 ことの(クラリネット)、堀之内 望(フルート)

【兵庫県立西宮高等学校音楽科プロフィール】

昭和58年に設置された兵庫県内唯一の公立高等学校音楽科。同校は平成31年に100周年を迎え、卒業生は40期1600名ほどになり、国内主要楽団・大学はもとより、ドレスデン国立歌劇場管弦楽団員、パリ管弦楽団員、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団員等、欧州をはじめ世界各地で活躍している。平成26年度ひょうごアーティストサロン賞受賞。

【問い合わせ】当協会文化振興部 ☎078-321-2002

神戸ゆかりの美術館

☎078-858-1520



▶阪神・淡路大震災30年特別展「西田真人 日本画展 —再生の祈りをこめて—」
7月19日(土)～9月15日(月・祝)
神戸が生んだ気鋭の日本画家、西田真人の画業を振り返る展覧会。阪神・淡路大震災を取材した作品などを展示し、作者が作品にこめた「鎮魂」と「再生の祈り」を感じていただく試み。
※観覧料1,300円ほか【友の会割引あり】

5組10人にチケットプレゼント。締切7月18日(金)必着

芦屋市立美術博物館

☎0797-38-5432



▶具体美術協会と芦屋、その後 7月5日(土)～8月31日(日)
1954年に芦屋で結成された「具体美術協会」による18年間を振り返り、なかでも1970年の大阪万博の参加に向けて準備を進めていた60年代後半からの動向などを紹介します。
※観覧料900円ほか【友の会割引あり】

5組10人にチケットプレゼント。締切7月18日(金)必着

明石市立文化博物館

☎078-918-5400



▶夏季特別展そうそうのかけら—砂で紡ぐたなかしんの物語— 7月19日(土)～9月7日(日)
明石の海の砂を使い、やさしく幻想的な作品を生み出す画家・絵本作家のたなかしん。初期から最新作までの絵本原画、絵画、立体作品を一堂に紹介する初の大規模展覧会を開催。
※観覧料1,000円ほか【友の会割引あり】

5組10人にチケットプレゼント。締切7月18日(金)必着

兵庫県立歴史博物館

☎079-288-9011



▶描かれたお城と城下町—築かれた城・理想の城・古城— 7月12日(土)～8月31日(日)
江戸城や大坂城といった幕府の城から各地の城、古城の絵図を紹介。約30年ぶりに里帰る「姫路城図屏風」、二条城などに関する国指定重要文化財なども展示します。
※観覧料1,200円ほか【友の会割引あり】

5組10人にチケットプレゼント。締切7月18日(金)必着

プレゼントのご応募について
①希望プレゼント名 ②〒住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤友の会会員の方は会員番号 ⑥ご意見・ご感想を明記し、ハガキか FAX で送付。
*応募締切後に抽選。当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。
*応募者の個人情報の取り扱いについては(公財)兵庫県芸術文化協会が厳重に管理し、プレゼントの発送・関連するお問い合わせのみに利用いたします。
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7 神戸情報文化ビル2階 (公財)兵庫県芸術文化協会「すずかけ」係 FAX 078-321-2139

兵庫県立芸術文化センター

【申込み・問い合わせ】☎0798-68-0255 10時～17時・月曜休み ※祝日の場合翌日



<https://www.gcenter-hyogo.jp>

アクセス▶■阪急西宮北口駅南改札口スグ(連絡デッキで直結)

■JR西宮駅より徒歩約15分(阪急バス7分)

チケット発売中



佐渡裕

開館20周年記念

佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2025

歌劇「さまよえるオランダ人」

2025年。開館20周年記念、そして佐渡裕芸術監督プロデュースオペラの20作目として上演するのは、オペラ史に燦然と輝く大作曲家ワーグナーの出世作「さまよえるオランダ人」です！

ドラマを描き出す序曲から、「オランダ人のモノローグ」「ゼンタのバラード」といった有名なアリアまで、魔法のような音楽とともに繰り広げられる一大スペクタクルがあなたを待っています。ワーグナー初心者にもおすすめ♪「愛による救済」が描かれる数々のワーグナー作品の原点を、ぜひお見逃しなく。

【日時】7月19日(土)、20日(日)、21日(月・祝)、23日(水)、24日(木)、26日(土)、27日(日)、いずれも開演は14時

【上演時間】約2時間30分予定、休憩1回含む【場所】KOBELCO 大ホール

【料金】A席15,000円、B席12,000円、C席9,000円、D席6,000円、E席3,000円



高田智弘



妻屋秀和



田崎尚美

チケット発売中



開館20周年記念

「WAR BRIDE -アメリカと日本の架け橋 桂子・ハーン-」

戦後80年、次世代に届けたい「真実の愛」。アメリカ兵と歩いているだけで娼婦と言われた時代、敵国だった国の軍人と結婚し海を渡った実在の女性の人生を舞台化！

激動の時代を生きた「戦争花嫁」桂子・ハーンの生き様、苦悩を当時の世相とともに描いた、愛の物語。

原案：「War Bride～91歳の戦争花嫁～」(TBS テレビ)

脚本：古川 健(劇団チョコレートケーキ) 演出：日澤雄介(劇団チョコレートケーキ)

出演：奈緒、ウエンツ瑛士、高野 洸、川島鈴遥、渡邊 蒼、福山絢水、牧田哲也、岡本 篤、占部房子、山口馬木也

【日時】9月6日(土)12時・17時、7日(日)12時【場所】阪急中ホール【料金】11,000円(全席指定)



奈緒



ウエンツ瑛士

ピッコロシアター・兵庫県立ピッコロ劇団

【申込み・問い合わせ】☎06-6426-1940 9時～21時・月曜休み※祝日の場合翌日



<https://piccolo-theater.jp>

アクセス▶■JR宝塚線塚口駅西出口より、西へ徒歩約5分

■阪急神戸線塚口駅南出口より、南東徒歩約10分

兵庫県芸術文化協会友の会会員は、主催公演を割引で鑑賞できます(本人のみ、事前予約・要会員証)

ピッコロ実技教室 受講生募集!

40歳からのワンコイン演劇講座

ミドル・シニア世代で演劇に興味のある方や初心者大歓迎!

【日時】8月13日(水)10時～16時

【場所】ピッコロシアター 中ホール

【講師】瀬口昌生(大手前大学建築&芸術学部教授)

【募集人数】40歳以上 先着20名(要申込)

【参加費】500円



ちょっと! 狂言~入門編~

衣裳の着付け見学やモデル上演の鑑賞、実技体験など。楽しく学ぶ2日間!

【日時】8月23日(土)・24日(日)両日とも11時～16時(2日間の連続講座)

【場所】ピッコロシアター 大ホール

【講師】能楽師大蔵流狂言方 善竹隆司・善竹隆平

【募集人数】小学生以上 先着30名(要申込)

【参加費】一般3,000円 高校生以下2,000円



ピッコロオペラ教室

オペラの楽しみ方

関西二期会オペラ研修所修了オペラ公演「歌劇 愛の妙薬」の作品解説とリハーサル鑑賞。

【日時】8月29日(金)13時30分

【場所】ピッコロシアター 中ホール

【講師】小餅谷哲男(関西二期会オペラ研修所所長)

【募集人数】先着100名(要申込)【参加費】無料

2025ピッコロ寄席

桂枝雀一門 南光・雀三郎・文之助 三人会

【演目・出演】(出演順)

「阿弥陀池」桂 天吾、「ちしゃ医者」桂 雀五郎、

「鹿政談」桂 南光、「代書」桂 雀三郎、

「質屋蔵」桂 文之助

【日時】8月16日(土)14時

【場所】ピッコロシアター 大ホール

【入場料】〈全席指定〉一般3,000円 高校生以下1,500円



第23回 滴仙会書法展

一般の部 学生の部

会期 令和7年7月11日(金)～13日(日) 午前10時～午後5時
(最終日は午後4時まで)

会場 兵庫県立美術館 王子分館 原田の森ギャラリー

主催 書道研究 滴仙会 理事長 伊藤一翔

後援 大阪府、兵庫県、大阪市、神戸市、宮古島市、大阪府議会、兵庫県議会
大阪市会、神戸市会、兵庫県教育委員会、大阪市教育委員会
神戸市教育委員会、宮古島市教育委員会、(公財)兵庫県芸術文化協会
読売新聞神戸総局、神戸新聞社、サンテレビジョン、兵庫県書作家協会

滴仙会 〒650-0024 神戸市中央区海岸通8 神港ビルディング624 ☎078-391-5018

<https://tekisenkai.com>

県民文化
普及事業

ふれあい文化の祭典 各地で開催!

令和7年度ふれあい文化の祭典が、県内各地で開催されます。いずれも入場料は無料。詳細は各イベントの事務局にお問い合わせください。

日本の文化体験フェスティバル



いけばなや茶道、日舞などさまざまな楽しい日本文化が体験できます。
■日時 8月2日(土)12時~16時
■場所 丹波の森公苑
■問い合わせ (公財)兵庫丹波の森協会
☎0795-72-5170

ひょうご民俗芸能祭 in 福崎



県内の市町に伝わる至芸を披露し、民俗芸能にふれる交流の場を提供します。
■日時 8月3日(日)13時~16時
■場所 福崎町エルデホール
■問い合わせ 福崎町教育委員会社会教育課
☎0790-22-0560

ひょうご演劇祭



音楽劇「6年3組の阪神大震災」を再演! 希望のメッセージをお届けします。
■日時 8月19日(火)15時~16時
■場所 明石市立西部市民会館
■問い合わせ 劇団自由人会
☎078-784-3701(要予約)

アンサンブル・フェス兵庫 出演者募集

ふれあい文化の祭典の一環で開催される、「第21回アンサンブル・フェスティバル兵庫2025」に出場する個人・団体を募集しています。
■日時 9月14日(日)15時~ ■場所 県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール ■募集部門 小・中・高校生、大学生、一般 ■参加料 3名以内の団体3,000円、4名以上の団体5,000円 ■応募締切 7月18日(金) ■問い合わせ 同フェス実行委員会☎078-367-3560

赤穂の天塩海洋科学館の外観



塩田跡地で塩づくりの歴史を学ぶ

WALKING TOURISM ★おすすめスポット★ たずね歩き

赤穂の天塩海洋科学館・塩の国 7/19から特別展も

かつての塩田を再現した「塩の国」



「忠臣蔵」の赤穂義士で有名な赤穂市は、塩づくりの一大産地としても知られています。江戸時代、千種川河口部に大規模な塩田が開発されて以来、近世日本の製塩業を引っ張ってきました。1971(昭和46)年に塩田は廃止されますが、現在も工場での製塩で国内生産量の2割近くを占めています。2019(令和元)年には「日本第一の塩を産したまち播州赤穂」が日本遺産に選ばれています。

塩田跡地に1987(昭和62)年、総面積約72㌔の県立赤穂海浜公園が開園しました。遊園地やテニスコート、オートキャンプ場などが整備された都市公園の一角に、「塩づくりの魅力」を学び、体験できる赤穂市立海洋科学館・塩の国が建てられました。今年からは地元の赤穂化成株式会社と5年間のネーミングライツ契約が結ばれ、「赤穂の天塩」の愛称が付けられました。

科学館の常設展示は「海へのいざない」「海を知ろう」「ようこそ赤穂へ」「塩のギャラリー」と4つのコーナーに分かれています。建物中央部に直径1・8㌔の海底地球儀が置かれ、来館者を海の世界へ誘います。瀬戸内地域のウナギやスッポンが人気の水槽、赤穂の自然、野鳥、化石などの紹介、塩づくりの歴史、塩のはたらきなどが説明され、楽しく学べる施設です。

特別展も毎年開催され、今年は「川や池の生き物たちの世界」が7月19日から8月31日まで

開かれます。繁殖期のオスの体がメスを引き寄せるために鮮やかに変色するタナゴを中心に、瀬戸内地域の淡水域にすむ生き物たちが展示されます。

屋外には昔の塩田を国内最大規模で再現した「塩の国」が広がっています。揚浜式、入浜式、流下式の塩田3種類や釜屋などの作業場を見学できます。塩づくり体験棟では、かん水(濃い塩水)を土鍋で煮詰めてかき混ぜる塩づくりに挑戦(定員40人、1日8回)できます。

科学館の来館者は年間2万人余り。藤本浩士館長は「赤穂の観光スポットとして施設をPRし、来館者を増やしたい。そして、赤穂・塩・海の魅力を満喫してほしい」と話しています。

海浜公園から東に約3㌔、「日本の夕陽百選」に選ばれた赤穂御崎があります。航海安全と縁結びの神「伊和都比売神社」の石鳥居は海に向かって鎮座し、絶好の撮影スポットとして人気を集めています。

読者プレゼント

赤穂の天塩海洋科学館・塩の国の招待券を抽選で5組10人にプレゼント。応募方法は本紙2面。7月18日(金)必着。

おでかけちょっとメモ

- ▶赤穂の天塩海洋科学館・塩の国(赤穂市立海洋科学館・塩の国)=赤穂市御崎1891-4(兵庫県立赤穂海浜公園内)。開館時間は9時~16時半(入館は16時まで)。休館日は火曜(祝祭日は翌日)。入館料は高校生以上200円(160円)、小中学生100円。特別展開催中は高校生以上300円(240円)、小中学生150円。()内は当協会友の会料金。JR 播州赤穂駅下車、ウイング神姫バス「赤穂高校」下車、南へ約1キロ。車では山陽自動車道赤穂ICから約15分。☎0791-43-4192
- ▶伊和都比売神社=赤穂市御崎1。社務所営業時間は9時~16時。参拝は年中無休。JR 播州赤穂駅下車、ウイング神姫バス「御崎」下車、徒歩1分。☎0791-42-3547



伊和都比売神社の鳥居から瀬戸内海が一望できます



ワンランク上の
プレミアム・プログラム

兵庫でサステナブル体験!
ひょうごフィールドパビリオン



摂津 尼崎運河クルーズツアー

チャーター船で運河をクルーズ。魚釣り、BBQも

大阪・関西万博会場で展開中!

HYOGO ミライバス

Our Field, Our SDGs
私たちのフィールド、私たちのSDGs

